

vol.50

The News Letter

2024 WINTER

一般社団法人 日本歯科審美学会

General Incorporated Association Japan Academy of Esthetic Dentistry

巻 頭 言

一般社団法人日本歯科審美学会 副理事長 石川功和



歯科医療の分野において、審美歯科は急速に進化し、多くの革新的な技術が臨床現場に導入されています。これらの技術は、患者様の見た目を美しくするだけでなく、機能性を向上させ、生活の質（QOL）を高めるという重要な目的に寄与しています。この進歩は私たちの臨床実践における可能性を大きく広げています。

特に注目されるのは、セラミックやジルコニアのような材料です。これらは耐久性と審美性を兼ね備え、自然な見た目を再現することが可能です。患者様はこれらの材料を使用した修復物によって、日常生活においてもその効果を実感し、新たな自信を得ることができます。このような進歩は、伝統的な方法では達成できなかった審美的結果を実現しています。

デジタル技術の導入も治療の質を飛躍的に向上させています。特にCAD/CAM技術を用いた設計や製造は、治療時間の短縮とコスト削減を可能にし、患者様にとってのメリットが大きいです。しかし、これらの先進技術を適切に活用するためには、継続的な学びと技術習得が不可欠です。

私たちは、最新の技術を学び、理解し、適切に応用することで、患者様に最適な治療選択肢を提供する責任があります。これは、審美歯科を専門とする私たちの使命であり、プロフェッショナルとしての重要な責務です。

今後も日本歯科審美学会は、学術大会や会報誌を通じて技術の進歩を支え、研究と教育を通じてさらなる発展を目指します。また、会員の皆様が新たな知識と技術を身につけ、患者様に質の高い治療を提供できるよう支援していくことに尽力します。

日本歯科審美学会は歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の三位一体を旗印として掲げております。私たちの共同の努力が、患者様に最良の結果をもたらし、審美歯科の領域でのさらなる進歩を促進することを期待しています。

海外学会参加報告

2024年第37回韓国歯科審美学会(KAED)学術大会に参加して 大阪大学大学院歯学研究科 クラウンブリッジ補綴学・顎口腔機能学講座 若林一道

2024年11月24日、KIM JIN HWAN会長のもと、2024年第37回韓国歯科審美学会(Korean Academy of Esthetic Dentistry)学術大会が、延世大学附属セブランス病院ウンミョン大講堂で開催されました。

日本歯科審美学会(JAED)は、韓国歯科審美学会(KAED)およびAmerican Academy of Cosmetic Dentistry(AACD)と姉妹協定を締結しており、演者の交流を行っていますが、



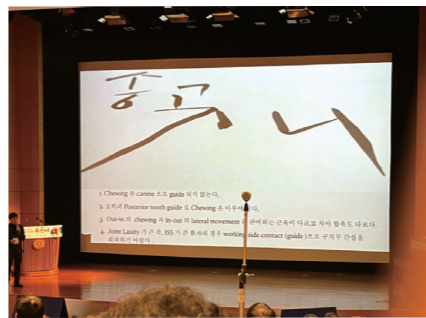
学会前日の懇親会にて。前日が私の誕生日であったため、サプライズで誕生日のお祝いをしていただきました。



会場の延世大学附属セブランス病院

2024年度はKAEDからJAEDに演者の派遣を行う年でしたので、演者の派遣はなく、国際渉外からは筆者の若林(大阪大学)が参加しました。

KAED学術大会のメインテーマは例年ユニークで、昨年度は「THE ANSWER」と、日々の臨床における悩みに対し“Answer”するという内容でした。本年度のメインテーマは「송곳니」、日本語では「犬歯」になると思います。具体的には、ソウル大人類学科パク・ハンソン教授の「歯の進化人類学」から始まり、「それでもcanine guidance vs. まだcanine guidance」、「犬歯のインプラント植立時理想的な位置のための考慮すべき事項」「犬歯を抜いて、植えて、引っ張る」、「百歳まで使うため



今年度の学術大会のメインテーマ「犬歯」



学会会場内で行われた記者会見

の犬歯の根管治療」、「犬歯周辺の軟組織について」、「咬合高経が崩れた患者の全顎治療」など、咬合、インプラント、矯正、根管治療など、犬歯に特化した、とても興味ある講演が行われました。言い換えれば、かなり「マニアック」な講演内容であり、これがKAED学術大会の面白いところとなっています。

加えてですが、同日には歯科関係の新聞社を招き、記者会見も行われました。その席において、JAEDから筆者が参加していたため、コメントを求められましたので、「JAEDやKAEDは学会会員もかなり多い。そのため世界的に、またアジアの審美歯科治療がより向上するよう、両学会で引っ張っていきたい。そのためには、より一層強い協力関係を今後も築いていきたい。」とコメントしました。

2026年11月13-15日には、ソウルのCOEXにて国際審美学会 (IFED) も開催されます。先に記載しましたように、KAED学術大会の内容はとても面白い内容となっていますので、皆さまも是非、韓国審美学会にご参加ください。



KAEDの先生方との記念撮影。左から4番目がKIM JIN HWAN会長、5番目が筆者。

海外学会参加報告

2024年第18回アジア歯科審美学会 (AAAD) 学術大会に参加して 大阪大学大学院歯学研究科 クラウンブリッジ補綴学・顎口腔機能学講座 若林一道

2024年11月29日-12月2日、Edward Jau Ren Hu アジア
歯科審美学会 (AAAD) 会長、Steve Sheng Peng Wang 台湾
歯科審美学会 (TAAD) 会長のもと、第18回AAAD学術大会が、
第30回TAAD学術大会との共催で、台湾・台北 Howard Civil
Service International Houseで開催されました。日本歯科審
美学会 (JAED) は、AAADのメンバーでもあり、JAEDからは、
国際渉外委員会の田上直美委員長 (長崎大学)、若林一道副委員
長 (大阪大学)、中村隆志委員 (大手前短期大学)、加えて高橋礼
奈委員 (東京科学大学) はJAEDからの演者として参加しました。
今回のAAAD学術大会のメインテーマは「being legendary」



ホテル前に掲示されていたポスター



Hu会長との記念撮影 (左:筆者、右:中村先生)

で、オーラルリハビリテーション、審美インプラント治療、修復材料、歯周手術、MI、および接着など、多岐にわたっていました。

初日の11月29日はTAAD学術大会が開催され、「Taiwan Stars' Showcase Day」として12人のTAADメンバーの先生方が講演されました。11月30日は「Asian Stars' Showcase Day」として、AAAD所属学会の代表の先生方11名が講演がされました。JAEDからは、高橋礼奈先生が「A Direct Injection Technique with Flowable Composites」というタイトルで講演されました。デジタル技術を活用しシミュレーションされた歯冠形状と透明シリコンを用いることで、治療とラボワークの標準化と効率化を実現し、安全で信頼性の高い歯科治療を行うという内容で、多くの聴衆の興味を集めていました。12月1日は「International Star Day」として、研究および臨床で世界的



学会会場



高橋礼奈先生の講演

にも有名なアメリカ ロマ・リンダ大学のジョセフ・カン教授が、「28 Years of Anterior Implant Esthetics; Success, Failures & Limitations」いうタイトルで終日、講義を行われました。また、学会期間中には役員会も開催され、田上先生が会計担当、若林が幹事補佐として出席し、次期大会の開催、会計状況、新しいホームページ、デンタルトリビューン社との協定等について話し合いが行われました。

本大会は盛会の中、開催されましたが、私たちが何のストレスやトラブルもなく、第18回AAADに参加できたのは、偏にEdward Jau Ren Hu会長の完璧な準備、およびホスピタリティーによるものでした。ここに改めて御礼申し上げます。次回はマレーシアのクアラルンプールで開催予定ですので、アジアの審美歯科をより一層盛り上げるために、是非ご参加ください。



役員会での田上委員長の挨拶



AAAD関係者一同での記念写真

セミナー報告

第60回・61回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験の開催報告 ホワイトニングコーディネーター委員会 向井義晴

第60回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験は2024年7月28日に明海大学浦安キャンパスで、第61回は10月14日に大阪国際会議場で開催されました。第60回は245名、第61回は199名が受講され、「歯のホワイトニング基礎編」「歯のホワイトニング実践編」「ホワイトニングにおけるカウンセリングとケア」「こんなときどうする？－患者さんの質問に対して－」の各セッションにおいて委員の先生方に講義いただいた後に「質疑応答」の時間を設けました。すべての講義において受講者は一言一句聞き逃さぬようメモを取りながら熱心に聞き入っている姿が印象的であり質疑応答のコーナーにおいてもフロアから複数の質問をいただきました。また、両回とも試験終了後にホワイエにて講師が質問を受ける時間を設けましたが、その場においても各講師の前には多くの受講者が列をなし、日ごとの臨床におけるホワイトニングの悩みや効果をあげるコツなどを質問しておりました。多くの質問に対し丁寧にご回答いただきました講師の先生方には心より御礼申し上げます。厳正なる判定会議の結果、無事に受講者全員が合格となり、新たに多くのホワイトニングコーディネーターを輩出することができました。合格された歯科衛生士皆様の今後の益々のご活躍を祈念したいと思います。

昨今、巷間においてセルフホワイトニングという名称が流布



第61回ホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験
(2024年10月14日：大阪会場)

し、取り扱う多くのエステサロンが乱立しております。「ホワイトニングコーディネーター」は、歯科医療行為としてのホワイトニング、すなわち医療ホワイトニングを対象としたもので、2024年5月16日付で商標原簿に登録された旨、特許庁より文書を拝領しました。理事長からのメッセージにもありますように、医療ホワイトニング以外での「ホワイトニングコーディネーター」の名称の使用、ピンバッジの着用、認定証の掲示等はすべて禁止すること、これに反する行為を行った場合、ホワイトニングコーディネーターの資格停止、学会からの除名等の懲戒処分の対象となり得ることを、ホワイトニングコーディネーター講習会の際には強く発信し、啓蒙に努めていきたいと考えております。

今後のホワイトニングコーディネーター講習会・認定試験は、第62回(福岡会場)が2025年1月13日(月・祝)、63回(東京会場)が3月9日(日)に予定されています。有難い事にどの回も多くの参加者の申し込みが予想されており、2025年度に向けて開催日程および開催場所の検討を行っているところです。また、日進月歩のホワイトニング臨床に対応すべく、第64回以降では新テキストが使用できるよう現委員でテキストの改訂作業を進めております。今後も医療ホワイトニングの正しい知識の普及と多くのホワイトニングコーディネーターの輩出に向けて委員会一同努めてまいります。引き続き会員の先生方のご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



越智資格承認統括委員長(前列右から3人目)とホワイトニングコーディネーター委員会メンバー

セミナー報告

2024年度 第2回学術講演セミナーを大阪で開催

学術講演委員会 歯科医師部門委員長 石川明子

2024年度第2回学術講演セミナーを2024年9月29日（日）、大阪歯科大学創立100周年記念館において対面式で開催した。大阪での開催は、2019年以来5年ぶりである。コロナ以降、Web開催に慣れてなかなか対面式開催であると参加人数が少ない傾向にあるが対面式東京開催より多い94名であった。

13時より歯科医師部門委員長の石川明子が開会の挨拶を行った後、山本一世理事長が理事長挨拶をおこなった。

今回の企画テーマは、一連の極めるシリーズとして「歯周組織に配慮した審美治療を極める」とし、3名の講師にご登壇いただいた。

【講演1】 佐藤拓也先生（サトウ歯科デンタルインプラントセンター大阪）より「審美領域における天然歯とインプラントのティッシュマネージメント—癒痕を残さない治療術式の考察—」

【講演2】 相見礼子先生（広島大学歯学部歯科衛生士教育研修センター・石田歯科矯正歯科クリニック）より「歯周基本治療における歯科衛生士の役割—審美性を考慮したインスツルメンテーション—」

【講演3】 岩隈好恵先生（サンスター株式会社マーケティング統括部 オーラルマーケティング部）より「根拠に基づくセルフケアツールの選び方」

サンスターより提供された歯ブラシを講演中に手に取りながら植毛や硬さの違いについて実感しながら理解することができた。

講演終了後には、質疑応答を設け活発な意見交換がおこなわれた。その後、石川功和副理事長より閉会の挨拶が行われセミナーを終了した。

協賛企業は、(株)メディカルネットにご協力いただき企業展示を行うことができた。厚くお礼を申し上げる。



委員会報告

編集委員会

会員の皆様におかれましては、平素から「歯科審美」の発行にご協力頂いていることに対しまして感謝申し上げます。これまでのNLで申しておりますように、編集委員会の基本方針として、原著論文の投稿数を増加させること、としております。もちろん、臨床を主とした学会ですので症例報告の投稿も歓迎するところです。

日本歯科審美学会の役割は、その目的を達成するために、学術大会の開催とともに学術雑誌を発行することによって、得られた知見をより多くの会員に理解いただき、広く世に問うことも重要です。とくに、学術雑誌である歯科審美においては、学術大会におけるシンポジウムを特集として取り扱い、現在の歯科臨床の最先端の話題を取り上げています。さらに、学術雑誌の有している新たな知見を広く世に問うという使命を果たすためにも、原著論文の投稿を広く受け入れたいと考えています。

とくに、若手研究者による学術大会における発表内容を、コンサイズにまとめていただき、これを積極的に原著論文として投稿することを推進したいと考えております。そのような論文の中から、本学会では優勝論文賞を授与するという制度も整えられています。是非とも、多くの会員からの投稿をお願いするとともに、広く学術的な議論を行う場として活用いただければと考えております。

(委員長 宮崎真至)

国際渉外委員会

国際渉外委員会より、現在の学会の国際的活動についてご報告申し上げます。

International Federation of Esthetic Dentistry (IFED) は第14回大会を2026年にソウルで開催する予定です。地の利の良い場所での大会ですから、是非参加をご検討下さい。

Asian Academy of Aesthetic Dentistry (AAAD) は、第18回学術大会を2024年11月29日～12月2日に台北(台湾)にて開催予定です。このニュースレターが皆様の目に留まる頃は既に成功裏に終了していることでしょう。

Korean Academy of Esthetic Dentistry (KAED) からはDong woon Lee先生が第35回学術大会(徳島)でご講演くださいます。今年度からは海外からの発表者へ国際的な賞を授与できる運びとなり、KAED との交流は益々活発になっていくでしょう。次年度は、日本からKAEDへ講師を派遣する予定となっております。KAEDの学術大会へも是非ご参加下さい。

国際渉外委員会は、日本審美歯科学会の世界に対する影響力

を拡大していけるよう、委員会活動を展開して参ります。皆様のご協力をお願い申し上げます。

(委員長 田上直美)

国内渉外委員会

例年と同様に日本歯科審美学会の社会連携事業の1つとして歯科審美学に関する出張講義を行っています。9月末日現在で44の養成校(歯科衛生士39校、歯科技工士5校)から講義のご希望がありました。今年は、歯科技工士養成校よりのご希望が少し増えました。講義は2025年2月までの期間に実施されます。講師の承諾をいただいた代議員の皆様には厚く御礼申し上げます。

(委員長 中村隆志)

資格承認総括委員会

2024年6月6日(木)に12024年度第1回認定医審議会・認定医制度運営委員会、認定士審議会・認定士制度運営委員会の合同開催をzoomによるオンライン会議を実施した。第56期認定医・第25期認定士審査について書類審査において、6名を合格とした。更新認定医・認定士書類審査について、認定医(9名)および認定士(7名)の提出書類に不備はなく、更新が承認された。更新期限を過ぎた認定医・認定士について、4名に最終通知を送付し、次会まで未申請の場合は更新を認めない予定となった。

2024年8月1日(木)に第2回認定医審議会・認定医制度運営委員会、認定士審議会・認定士制度運営委員会の合同開催をAP東京八重洲11階で実施した。第56期認定医・第25期認定士審査について(症例提示及び口頭試問試験)、認定医(4名)、認定士(1名)の計5名を合格とし、認定士(1名)を保留とした。更新手続期間延長申請書について、延長更新満了日を希望する2026/09/14までに承認された。更新期限を過ぎた認定医・認定士について、認定医の4名は、更新が失効になることとなった。第57期認定医申請スケジュールについては、受付期間：2024年10月1日～10月31日、書類審査結果通知：2024年11月頃に行い、症例提示および口頭試問が2025年1月頃である旨を学会誌に掲載しました。認定医は毎年4月と10月に、認定士は毎年4月に原則として申請期限が設けられますので、今回の申請に間に合わなかった皆様は是非、次回の申請をご検討ください。

(委員長 越智守生)

広報委員会

広報委員会の主な取り組みとして、ホームページのアップデート、ニュースレターの配信、SNSを用いた情報発信などを行っており、会員の方々、学会にご賛助いただいている企業、そして国民の皆様へ、有益な情報をお送りできるように活動をしています。

今回関係者の皆様のおかげをもちまして、ニュースレターVol50冬号発行することができました。ニュースレターには、今後のセミナーや学会のスケジュール、学術大会の開催報告など、日本歯科審美学会の活動等が掲載されておりますので、ホームページも合わせ、是非ご覧いただきますようお願いいたします。

(委員長 若林一道)

賛助会員一覧

相田化学工業株式会社

相田化学工業株式会社
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
Tel: 042-366-1201
<http://www.aida-j.jp>

石福金属興業株式会社

石福金属興業株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田3-20-7
Tel: 03-3252-8471
<http://www.ishifuku.co.jp>

医歯薬出版株式会社

医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
Tel: 03-5395-7630
<https://www.ishiyaku.co.jp>

ivoclar

Ivoclar Vivadent株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24
Tel: 03-6801-1301
https://www.ivoclar.com/ja_jp



ULTRADENT JAPAN株式会社
〒151-0061 東京都渋谷区初台1-34-14
初台TNビル3F
Tel: 03-5365-1760
<https://www.ultradent.jp/>

QUINTESSENCE PUBLISHING 日本

クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-6
クイントハウスビル
Tel: 03-5842-2270
<https://www.quint-j.co.jp>

Kuraray Noritake Dental Inc.

クラレノリタケデンタル株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4
常盤橋タワー
Tel (フリーダイヤル): 0120-330922
<https://www.kuraraynoritake.jp>

サンメディカル株式会社

サンメディカル株式会社
〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2
Tel: 077-582-9981
<http://www.sunmedical.co.jp>



株式会社ジーシー
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
Tel (カスタマーサービスセンター・お客様窓口):
0120-416480
<https://www.gc.dental/japan/>



株式会社松風
〒605-0983 京都市東山区福福上高松町11
Tel: 075-561-1112
<http://www.shofu.co.jp/>



ソルベンタム合同会社
〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-29
Tel (コールセンター): 0120-332329
<https://www.solventum.com/ja-jp/home/>



デンツプライシロナ株式会社
〒104-0061 東京都中央区銀座8-21-1
住友不動産汐留浜離宮ビル5階
Tel (フリーダイヤル): 0120-789123
<https://www.dentsplysirona.com>



株式会社東京技研
〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13
Tel: 03-3703-5581
<http://www.tokyogiken.com/>



株式会社トクヤマデンタル
〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9
イトーピア清洲橋通ビル7F
Tel (フリーダイヤル) : 0120-54-1182
<https://www.tokuyama-dental.co.jp>



Haleon ジャパン株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1
赤坂インターシティAIR
Tel: 03-4511-8732
<https://www.haleonhealthpartner.com/ja-jp/oral-health/>



ペントロン ジャパン株式会社
〒140-0014 東京都品川区大井4-13-17-5F・6F
Tel: 03-5746-0316
<https://www.j-pentron.com/>



ホワイトエッセンス株式会社
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-12-18
渋谷南東急ビル11F
Tel: 03-6434-1330
<https://www.whiteessence.co.jp/>



株式会社メディカルネット
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14
宝ビル 3階
Tel: 03-5790-5263
<https://www.dentwave.com/>



株式会社茂久田商会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町4-7-5
E-mail: info@mokuda.co.jp
<http://www.mokuda.co.jp/>



株式会社モモセ歯科商会
〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町6-35
Tel: 06-6773-3333
<http://www.momose-dm.co.jp>



株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
Tel: 06-6380-2525
<http://www.dental-plaza.com>



株式会社モリムラ
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10
Tel: 03-5808-9350
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>



株式会社ヨシダ
〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9
Tel (コンタクトセンター) : 0120-178-148
<http://www.yoshida-dental.co.jp>

ホワイトニング NEW GENERATION

ホワイトニングについての
その知識を、新時代に!

宮崎真至 編著
大槻昌幸・北原信也・新妻由衣子
ほか著

新知見を含めて
ホワイトニングの臨床を包括した
新時代の決定版!



これまで常識と思われていた事項も異なった見解が示されて、ホワイトニングは新時代を迎えています。そこで本書では、ホワイトニングについての学術論文を精査し、最新の知見を掲載しています。

- A4判/136頁/カラー ■ 定価 8,800円(本体 8,000円+税10%)
- ISBN978-4-263-44664-5

ホワイトニングを知りたい 歯科医院が読む本

歯科医師・歯科衛生士の疑問にズバッ!と答えます


須崎 明 著

ホワイトニングに悩んだら、この1冊!

新たな製品が続々と登場するホワイトニングにおいて、術式や患者さんへの薦め方など臨床のポイントをズバッと解説。ホワイトニング料金の考え方や、セルフホワイトニングサロンといった非医療ホワイトニングとの違いなども、ズバッと説明できるようになります。

- A4判/104頁/カラー
- 定価 7,260円(本体 6,600円+税10%)
- ISBN978-4-263-44683-6



 医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL03-5395-7630 FAX03-5395-7633
<https://www.ishiyaku.co.jp/>



発行人 山本 一世

編集 一般社団法人日本歯科審美学会
広報委員会

制作 三喜印刷株式会社

一般社団法人日本歯科審美学会

www.jdshinbi.net/